



『【睡眠開発】 幼馴染で憧れの彼は執着ストーカーでした。』 編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★☆
何度も	★★★★☆

■感想

まず作画力が圧巻で、のどかちゃんの柔らかなボディラインや表情、影の落ち方に至るまで細かく描き込まれており、一枚ごとに臨場感が伝わってきます。特にストーカー視点でのカットは背徳感たっぷりでゾクゾクしました。

物語も衝撃的で、「眠っている間に開発されていた」という仕掛けが効いており、夢か現実か分からない感覚にハラハラ。幼馴染でありながらストーカーという翔くんの存在感も強烈で、薬や監禁部屋の要素が出てくるたびに彼の執着の深さが際立ちます。

クライマックスで抑えていたものが爆発し、本番に至る瞬間は背徳感と快楽が一気に弾けて圧巻。のどかちゃんがどんどん開発され、翔くんの“愛”が加速していく様子は恐ろしいのに目が離せません。続編を熱望せずにいられない濃密な作品でした。

『【睡眠開発】 幼馴染で憧れの彼は執着ストーカーでした。』を今すぐ立ち読み